令和8年6月21日 執行

米子市議会議員
一般選挙

選挙公報

米子市選挙管理委員会

古い政治はいつ変わるのか。
誰が変えるのか。

将来を憂う

あなたが変える！

くにとうが次に変えること

- ✔ 市の自由な土地利用
- ✔ 自治会支援・活性化
- ✔ さらなる子育て支援へ
- ✔ 高齢者の活動支援・認知症対策
- ✔ 魅力ある街へ

議会定数を26から22人へ
米子市議会議員倫理条例を議員に厳しく改正へ

私も応援しています！
日本維新の会 代表
吉村 洋文

プロフィール
- ●東伯郡琴浦町生まれ・56歳
- ●米子北高等学校普通科29期卒業
- ●日本大学法学部政治経済学科卒業
- ●元国会議員秘書（7年間）
- ●米子市議会4期目（16年目）
- ●日本維新の会鳥取県総支部　幹事長
- ●米子市議会会派よなご未来会長（4名）

■趣味■ウインドショッピング・ドライブ・世界遺産
■座右の銘・信条■
・絶対という言葉は信じない・言わない
・おかしいことははっきりとしっかりと言う

皆様のご意見・ご要望を直接お聞かせください　090-7504-6718

日本維新の会 公認
くにとう 靖（やすし）
56歳

再構築

人と人が繋がり、あるものを活かしながら、住民主体のまちづくりに取り組みます！

【大下哲治が取り組む６つの重点政策】

- 01 集会所を使った地域食堂の実施による住民同士の交流の促進
- 02 住民同士が互いに支え合い、見守り合いながら暮らせる共生社会の推進
- 03 社会における障がい者への合理的配慮に関する理解の推進
- 04 空き家対策として、子育て世帯の居住促進及び高齢者のグループホームとしての活用促進
- 05 担い手農家が作りやすい環境整備と、磯焼け対策による漁場の回復
- 06 山間部の乱開発抑制と、環境学習機能を備えた自然公園の整備

プロフィール
1976年米子市淀江生まれ。1995年米子商業(現松蔭)高等学校卒。2000年カナダに留学（マニトバ州立大学中退）。2005年姫路獨協大学外国語学部日本語学科卒業（中・高校国語科教員免許を取得）。中国の大学にて日本語教師として教授。2010年メイちゃん農場設立。2022米子市議会議員（1期目）

大下 哲治（おおした てつじ）

Come on Join us !
みんなでつくろう！

つくります！ 第2章 米子の「トリセツ」

実績と責任 ◎学校トイレ洋式化 ◎災害時ペット同伴避難所
◎多胎児世帯支援、スケートボード施設中心市街地整備案など
◎市議会議員1期目から数多くの施策を実現！

「トリセツ」第2章

議員定数削減のトリセツ！
米子市議会の各常任委員会を8名に揃える事で議員定数を26名→24名に。

子育てのトリセツ！
J-coinでつなぐ、やさしい循環型子育て支援。
学校用品リサイクルポイント導入。
多胎児世帯への修学旅行費や教材費の負担軽減支援。

賑わい創出のトリセツ！
繁華街、朝日町の賑わい創出「会員制相乗りタクシー制度」
駅前文化ホール前広場に巨大な屋根を整備し、スケートボード施設整備、巨大モニターを設置しスポーツのパブリックビューイングやeスポーツ大会開催。雨や雪でも駅前の賑わいを創出します。

子どもたちへの環境整備と防災に強いトリセツ！
防災機能キャンプ場整備。有事に備える。地下シェルター整備支援。高度成長期から半世紀。老朽化したインフラ整備、公共事業の促進。

西野太一プロフィール　米子市生まれ49歳。カナダJTBウィスラー支店でのツアーガイドを経験後、鳥取県に帰郷し2004年に個人事業主。2014年からは法人会社代表取締役。2022年米子市議会議員選挙初当選。1期目から都市経済委員長を2年間委員長ポストを務める。　＊家族構成＊ 妻・娘2人・犬1匹・猫3匹

自民党公認
西野 太一（にしの たいち）

家庭基盤の充実で
米子の絆と活力を育てる

子どもたちの幸せと少子化対策へ。家庭を支え農業・商工業を支え、米子の確かな未来をつくります。

「森谷つかさ」は約束します！

親子を支える家庭支援を充実
家庭と学校の連携で徳育・食育を豊かに。
子どもたちの元気な成長を支えます。

子どもの豊かな心を育む
先人や親を尊び、郷土と国を愛する心、
困難に負けない強い心を育てます。

有機農業を振興
学校給食への有機食材導入を進め、
農業振興と耕作放棄地の解消につなげます。

もっと活力ある米子市へ
観光振興を強化し、
安心して長生きできるまちづくりを進めます。

夫・森谷つかさは、まっすぐで真面目な人です。新しいことにも恐れずに挑戦し、いつも人とのご縁に感謝して歩んできました。これからも皆様とのご縁を大切に、米子のために誠実に働いてくれると信じています。妻　森谷陽子

国立米子高専出身
米子市議会議員2期
家族療法カウンセラー資格
子供5人・孫17人

情熱と実行力
Webで活動報告中

森谷 つかさ（もりたに）

打って出る米子市を目指す!!

田村けんすけ　3期12年間の実績

- ● 米子城跡整備（手すり、トイレ、駐車場ほか）
- ● 米子城跡だんだんバスルート化
- ● 米子市観光PR大使制度の創設
- ● 米子地ビールフェスタ実施提案
- ● 米子市老人クラブへの助成金支給前倒し
- ● 航空自衛隊美保基地退役機展示　ほか多数

実現

田村けんすけが4期目で取り組みたいこと

- ・市主導による自治会デジタル化
- ・米子市に道の駅を整備
- ・小中学校体育館トイレの改修
- ・都市公園へのシニア向け健康遊具設置
- ・米子城跡の観光地化・復元整備推進　ほか

田村けんすけ プロフィール

1965年米子市生まれ。1989年大学卒業後、大阪の関西銀行に入行し金融経済全般について学ぶ。1998年父の急病で帰郷後、医療法人真誠会で弓浜ホスピタウン開設業務に従事、社会福祉法人こうほうえん転職後は施設介護、在宅事務を通じて介護現場と向き合う。2008年「SIFN山陰国際交流連絡会」を立ち上げ、通訳・講演など活動の範囲を広げ、2010年米子市議会議員選挙に初挑戦するが惜しくも落選しジブラルタ生命入社。2014年再挑戦で初当選。以降、一度も議会質問を休むことなく、米子城跡の駐車場、手すり、便益施設整備や地ビールフェスタ開催など、様々な具体的提案を行ってきた。2024年から副議長として議長を支え、中国市議会議長会議で「学校体育館へのエアコン設置補助金拡充」を提案し、満場一致で採択された。

要チェック!!　田村けんすけ Facebook　米子市議会 インターネット議会中継 田村けんすけの議会質問 ぜひご覧ください！

無所属
田村 けんすけ（たむら）

米子の未来（あした）を拓（ひら）く！

とくだ

とくだ博文は目指します！

Tokuda Vision
- ◎魅力あふれる米子市を目指し、地域経済の活性化を進めます
- ◎児童・生徒の将来の学びの保障に向けた支援をさらに進めます
- ◎居住支援のさらなる取り組みを進めます
- ◎安心して子育てできる環境づくりを進めます

☆とくだ博文　1期4年間の主な実績☆

- ☆県内初となる"市内全小中学校"への「校内サポート教室」設置費用の予算化を実現
- ☆道路の損傷をLINEで即座に通報できるシステムを導入
- ☆「子育てひろば支援センター」の"土曜日"開所を実現
- ☆学校図書館の整備を訴え、図書購入費の予算増額を実現
- ☆「米子市居住支援協議会」の設立を提案・実現

とくだ博文プロフィール
米子市皆生在住（60歳）
- ○1965年八頭郡八頭町生まれ
- ○1989年創価大学経営学部卒業
- ○1989年(株)ふそう銀行入行
- 1991年合併により山陰合同銀行へ
- ○2022年米子市議会議員初当選

公明党公認
とくだ 博文（ひろふみ）

30歳 2期目の 挑戦！

1. 子育て支援・教育分野
学びの機会を『もっと』充実
- ・探究学習の支援体制構築
- ・一流アスリート等との接点創出
- ・スムーズな療育支援体制の構築

2. 経済・まちづくり分野
現場目線で経済とまちを活性化
- ・民間活力を引き出す制度の導入促進
- ・挑戦を応援する基盤の整備
- ・今ある資源を積極的に活かす

3. 防災・福祉・行財政改革分野
安心して暮らせる地域へ
- ・地域の防災力を高める
- ・スムーズな障がい福祉体制の整備
- ・事業の効率的な実施や無駄の削減

1期目で提案した内容を一部ご紹介！
病児保育の予約DX/小中学校体育館への空調設置
元町パティオの機能充実/皆生温泉の景観形成
AEDの設置/障がい福祉の「セルフプラン」活用

1995年(平成7年)7月26日生まれ
妻・長男(0歳)と3人暮らし
福米東小・福米中卒業/米子高専（3年修了）
京都医健専門学校卒業
2019年 個人事業開業
2022年米子市議会議員 初当選
米子YEG・米子RAC・消防団福米東分団 所属
水泳ではJOC・全中に出場　防災士

Instagram
⬇で発信中⬇

森田 さとし（もりた）
30歳

安心して子どもを生み育てられる米子市へ!!

子育て家庭支援　子どもの居場所づくり

子育て	子育て家庭の支援、子どもの居場所づくり
環境	食品ロスの削減 自然エネルギーの推進
教育	教育機会の確保、 食・体験教育の推進
人権	相談・救済体制の推進、 人権啓発・研修の推進
福祉	誰ひとり取り残さない 共生社会の実現

「安心して子どもを生み育てられる米子市の実現!」は私が政治の道を志した原点です。実現するためには様々な環境づくりが必要です。
どうか皆さまのお力をお貸しください!

ホームページ▶

プロフィール
●好きな言葉
一期一会
イラスト：赤井孝美氏（米子市出身）

1959年(S34) 鳥取市生まれ、幼少の頃米子市に移住。啓成小・米子一中・米子高校を卒業。
2003年(H15) 米子市議会議員。

現在
- ■労働者協同組合かけはし フードバンクとっとり 副代表
- ■出会い・ふれあい・支え愛 笑顔スペース さちカフェ 事務局
- ■米子市消防団女性分団 部長　■米子市交通安全指導員

伊藤 ひろえ（いとう）

地域に安心・安全を キラリと光る本格派

今城（いましろ） まさこ

3期目の主な実績

- ●「身寄りのない高齢者等のあんしんサポート事業」を推進
- ● 死亡時手続きのワンストップサービス「おくやみコーナー」設置を実現
- ● 大沢川暗渠被害の対策が前進〜代替水路工事がスタート〜
- ● 祇園町二丁目地内の浸水被害解消へ〜現状調査を実現〜

Masako's Vision
明日の米子市のために・・・

- ❀ 物価高騰対策と地域経済の活性化に取り組みます。
- ❀「災害に強い」「誰もが安心して暮らせる」まちづくりに取り組みます。
- ❀ 身寄りのない高齢者等も安心して暮らすことのできる市の体制構築に取り組みます。
- ❀ 安心して「生み・育てる」ことができる子育て環境の充実に取組みます。

公明党公認
今城 まさこ（いましろ）

（裏面もご覧下さい）

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版のうえ掲載したものです。）

令和8年6月21日 執行

米子市議会議員
一般選挙

選挙公報

米子市選挙管理委員会

米子市議会議員一般選挙

「選挙のめいすいファミリー」

この一票、私にできる、意思表示

ひとりの声を大切に！
「幸せ一番」のまちづくり！

つだ幸一

米子市のさらなる発展を目指します！

- ★ 防災・減災対策で「命を守る備え」が行き届くまちづくりをめざします
- ★ 通学の安全を最優先に「子どもたちが安心して通える」まちづくりをめざします
- ★ 誰もが支え合い、あたたかな「地域共生」のまちづくりをめざします
- ★ 高齢者にやさしい支援の充実で「安心して暮らせる」まちづくりをめざします

1期4年間の実績！

- ◎だんだんバスに「ICOCA」の導入を実現
- ◎公立学童保育（仲良し学級）の開始時間の「前倒し」を実現
- ◎マイナンバーカードを利用した不在者投票の申請が実現
- ◎米子市役所駐車場の駐車スペース拡張が実現　など、多数！

公明党公認
つだ 幸一（こういち）

ずっと米子、もっと米子

国と県を知る実務型・即戦力

国際観光　米子の魅力を世界へ売り込む!
- ▸「みる・食べる・遊ぶ」米子の宝を磨き、「観光目的地」へ。
- ▸次世代グローバル教育を推進し、米子から世界へ。
- ▸国際交流を市民レベルで深め、世界に開かれた米子へ。

地域経済　米子のポテンシャルを「稼ぐ力」へ!
- ▸米子ブランドの価値を磨き、攻めの市場開拓で稼げる米子へ。
- ▸国・県と連携し、米子空港の国際路線を拡充。
- ▸民間の力を活かす米子モデルでフレイル対策日本一へ。

子育て教育　自分らしく学べる環境を支え抜く!
- ▸あらゆる家庭に寄り添い、自分らしい働き方と暮らしを。
- ▸子ども一人ひとりに合った「学ぶ機会」を支援し、多様な教育の形を。
- ▸自然や歴史、地域との触れ合いを通じて郷土を愛し、未来を拓く「誇り」を。

市政改革　持続可能な米子を次世代へつなぐ。
- ▸行政DXと公共施設の最適化で、将来世代の負担を軽減。
- ▸外出と健康を支える持続可能な交通網を進化。
- ▸地域の声を受け止め、情報を積極発信。対話重視で納得の市政を。

プロフィール
1986年 生まれ
1993年 良善幼稚園 卒園
1999年 米子市立住吉小学校 卒業　※入学は義方小学校
2002年 米子市立後藤ヶ丘中学校 卒業
2005年 鳥取県立境高校 卒業
2012年 獨協大学外国語学部 卒業
2024年 東京未来大学通信教育課程こども心理学部 卒業

国会議員秘書（大臣秘書）：
永田町と地元を奔走する秘書として、国政の最前線で活動

県庁職員（千葉県）：
予算、公共工事等の契約、県庁全体のDXを進める仕事に従事

わたなべ 洋介（ようすけ）

投票日 6月21日(日)

投票時間は 午前7時～午後8時 です。

ただし、第39投票所【本宮公民館】第40投票所【上淀公民館】は午後7時までです。

◆入場券は1人分ずつ切り離してください
世帯ごとに1通あたり3人の名前が記載してあります。1人分ずつ切り離して、投票所へご持参ください。

◆入場券が届かない場合やなくした場合は…
6月8日～6月10日の間に入場券を郵送しています。入場券をなくされた場合でも、投票所で投票できますので、投票所で本人が申し出てください。

◆最近市内転居した場合の投票所
▶5月25日までに転居届を出された方
………………新しい住所の投票所で投票してください。
▶5月26日以降に転居届を出された方
………………転居前の投票所で投票してください。

投票所入場券(はがき)に、あなたの投票所が書いてありますので、ご確認ください。

◆投票するときの注意事項
投票用紙には、候補者1人の氏名を書いてください。
次のような投票は無効になります。
- ・所定の用紙を用いないもの
- ・候補者でない者の氏名を書いたもの
- ・2人以上の氏名を書いたもの
- ・候補者の氏名以外のことを書いたもの（応援メッセージ等）
- ・自書しないもの（スタンプなどのようなもの）

◆期日前投票をされる方
投票所入場券の裏面が期日前投票宣誓書になっておりますので、事前にご自宅等で必要事項を記入していただくことで、期日前投票所での受付が早くすみます。
なお、投票日当日に投票される方は、記入不要です。

期日前投票

○仕事やレジャー、冠婚葬祭などで投票日に投票できない人は、投票日前でも投票することができます。
○期日前投票所の場所と開設日時は

米子市役所本庁舎4階	6月15日(月)～6月20日(土)	午前8時30分から午後8時まで
米子市淀江支所1階	6月15日(月)～6月20日(土)	午前8時30分から午後8時まで
MEGAドン･キホーテ米子店3階	6月17日(水)～6月20日(土)	午前9時から午後7時まで ※6月20日(土)は午後6時まで

◆文字が書けない方は代理投票ができます
病気などの理由により自分で書くことができない方は、投票所で係員に申し出てください。係員が代わりに候補者の氏名を書きます。
代理投票に立ち会った係員は、投票の内容を他人には絶対に漏らしません。

その他、選挙に関する情報は米子市ホームページをご確認ください。
https://www.city.yonago.lg.jp/46785.htm

米子市選挙管理委員会

（裏面もご覧下さい）

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版のうえ掲載したものです。）

令和8年6月21日 執行

米子市議会議員
一般選挙

選挙公報

米子市選挙管理委員会

塚田 佳充（つかだ よしみつ）

海・山・まちづくり

自然豊かな米子の未来を皆様の声で、
一緒に築いていきましょう！

塚田佳充の続3本の矢

医療・福祉の連携強化
高齢の方、障がいのある方、皆様が安心して暮らせるまちづくり。介護する人、介護を受ける人、みんなが笑顔の介護環境を整え、福祉健康先進市米子を目指します。

地域コミュニティ再生
地域活動の担い手である皆様と共に協力し合い、助け合えるまちづくり。地域の防災活動を促進し、「災害に強いまち米子」を目指します。

健康・スポーツ推進
高齢の方や子供たちが様々なスポーツを楽しめる環境を整え、健康増進や介護予防とフレイル対策を推進し、健康寿命を伸ばせるよう取り組みます。

市民の声なしで
米子の未来発展なし

塚田佳充 プロフィール	生年月日 昭和50年8月23日 平成6年 私立米子商業高等学校卒業 第64回 選抜高等学校野球大会出場

中田 利幸（なかだ としゆき）

中田利幸は、まっすぐ、ブレない！

米子をもっとおもしろく！
もっと元気に!!

一緒に創ろう！元気で優しいまちづくり

- **米子アリーナを中心とした運動公園の活用拡大**
  東山運動公園をハイレベルなスポーツやイベントで使いまくる！
- **地区まちづくり計画の推進！**
  市内に活動拠点や、困りごと解決の仕組みづくりを推進します
- **教育と子育て環境のさらなる充実！**
  子供たちの豊かな感性と情操をはぐくむ教育・育成環境の充実を
- **ビジネスと観光の拠点都市活性化！**
  ビジネスの環境整備や、圏域観光の移動・宿泊コンテンツを充実
- **医療充実都市としての健康人口増の推進**
  健康人口の増加と、孤立しない安心福祉のネットワーク充実を！
- **持続可能で便利な行政サービスの充実！**
  利用者により添った身近で便利な行政サービスの促進
- **地域の安心環境のさらなる向上！**
  地域の不安や困りごとを、行政と地域の協力でよりよい環境へ

もっと住み良いまちづくりを一緒に考えましょう

前島 しゅう（まえじま しゅう） 34歳

米子の「当たり前」を
塗り替える。

3つの「米子アップデート」

【教育】学びのアップデート
- ICT（教育機器）活用と「個別最適」な学習支援。
- 不登校・特別支援への圧倒的拡充。
- 自分の「得意」で輝ける多様な場づくり。

【まちづくり】あそびのアップデート
- 多世代が集う「まちの広場」をデザイン。
- 市外からも選ばれる魅力ある米子へ。

【福祉】支え合いのアップデート
- 「孤立させない」子育て・介護支援。
- 制度の隙間に落ちる家族をゼロに。

3つの現場を知る「当事者」だからこそ、変えられる未来がある。

前島しゅうプロフィール

◆11年の教員経験×保育園保護者会長、今秋3人目が誕生する現役世代！
平成4年生まれ（34歳）｜松江東高校卒業・佛教大学文学部卒業
【教育】県立高校や県立特別支援学校に11年間勤務し、学びをアップデート
【まちづくり】『ぐるぐるかいけ』やアウトドア企画など地域の場づくりに参画
【福祉】特別支援教育の現場経験と保育園保護者会長の視点から、支え合いを形に

＼スマホで1秒スキャン！／
紙面で伝えきれないこれまでの実績、現役世代の本音、
米子の未来への想いなどの日々の活動（写真・動画）を公開中！

渡辺 ジョージ（わたなべ ジョージ）

信頼される議会に

4年間の政治信条

私は、これまでの議員経験を活かし、施策の優先度・暮らしやすさを優先した施策を進めこれまで以上の情報公開と市民との対話に取り組んでまいります。

**3つの「実り」
確実に実行します**

◎ＪＲ境線を中心とした土地利用の規制を緩和し住みやすい街を実現します。

◎市政の最終決定機関である米子市議会のチェック機能強化と公開を更に進めます。

◎米子市の発展に必要な企業進出地、今後持続可能なコミュニティの維持、市内各地域の均等な発展のため都市計画の更なる緩和に取り組みます。

**聞かせてください。
みなさんの夢・思いを!!**

にしこおり 陽子（日本共産党）

── 議員23年の経験を生かし ──

**いのちとくらし守る
たしかな力に**

物価高から暮らしを守る
── ～ムダづかいをチェックして～ ──
★ 国保・介護・水道料金など公共料金引き下げ
★ 小・中学生の給食費無償化
★ 高齢者のバス定期代支援を拡充

願い実現に全力をあげます
★ 一般廃棄物処分場建設計画見直し
★ 島根原発稼働・プルサーマル計画中止
★ 駅前通り３車線化中止

憲法９条いかし平和を
★ ９条を守り、美保基地を出撃基地にさせない

市民にとって良い議案には賛成。
開発優先の予算や市民負担増、議員報酬アップにはキッパリ反対してきました。
市長提案に１００％賛成の議員では、
市民の願いは実現できません。

大激戦！ 2票・3票と支持を広げてください

又野 史朗（またの しろう）日本共産党

安心して暮らせる米子市に
- ■公共料金の負担を軽く
- ■公立保育園の統廃合・民営化を中止に
- ■農業の所得補償で農家を守る
- ■ハラスメント被害をなくす条例制定を

市民の声にこたえる米子市に
- ■ 米子境港間高規格道路、米子駅前３車線化は見直しを
- ■ 原発ゼロへ！島根原発稼働ストップ
- ■ 西部広域巨大焼却施設は見直しを

実現 米子のシンボル
「旧日野橋」の存続！

みんなの"幸せ"のために

市職員時代、福祉課で市民のくらしの相談に、真剣に取り組みました。市民の立場で税金の使い道をしっかりチェックします。

**地域活性化と憲法9条で
くらしと平和を守る**

1971年箕蚊屋生まれ。米子東高・北九州市立大学法学部卒。1995年米子市役所入職。箕蚊屋小・中・米子高校PTA会長歴任。妻、両親と古豊千に居住。現在米子市議2期。

あらい 章太（あらい しょうた）無所属 36歳

あらい章太の強み｜行政の仕組みを知るから動かせる、確かな実行力！

**行政・議会・社会を繋ぐ架け橋として、
あなたの声をまっすぐ市政に繋ぎます。**

あらい章太 プロフィール
1989年9月に米子市で生まれ、啓成小学校→東山中学校→米子西高校→京都外国語大学を卒業。大学卒業後にUターンし、営業職・販売職を経験後、2014年4月に米子市役所入庁。戸籍事務・窓口業務、労政・雇用対策やインフラ整備などの分野を経験後、広域連携組織の中海・宍道湖・大山圏域市長会へ派遣され、主に東アジアからのインバウンド誘客など観光事業を担当。米子の未来に向けた多岐の政策提言を進めるため、政治活動への転身を決意し、2026年3月に米子市役所を退職。基本政策をHPで紹介しています。

あらい章太 ホームページ

現場目線でよなごを前へ！

私が取組む３つの重点分野

1 外から稼ぐ産業づくり
人口減少下でも地域が稼ぐ力を高めるため、地域産品の国内外への販路拡大の支援や観光誘客・観光消費額の増大を目指す施策を強化します。

2 公共施設の有効活用
米子アリーナや米子城跡三の丸広場など大型公共施設の整備効果を十分に発揮するため、プロスポーツ・イベント誘致や賑わい創出のための利活用に取り組みます。

3 キャリア教育の推進
子どもたちが「米子で働く未来」を描ける環境をつくるため、小中学校のキャリア教育での地域企業との連携や起業・創業など多様な選択肢を学ぶ機会の導入を目指します。

わしお 一樹

米子の未来をつくる3つの柱

1 命と暮らしを守るまちづくり
- 防災インフラ整備
- 通学路の安全対策（歩道整備・防護柵）
- 防犯カメラ・LED街灯の増設
- 老朽化した橋・上下水道の計画的更新

2 地域経済を元気にする
- 中小企業の新商品開発・販路開拓支援
- 企業誘致による雇用創出
- 米子の食と観光ブランドの発信
- インバウンド観光と滞在型観光の推進

3 支え合い、安心して暮らせるまちへ
- 特別養護老人ホームなど福祉施設の整備促進
- 介護人材の確保と育成
- 障がい特性に応じた生活と就労支援
- コミュニティバスなど地域公共交通の充実

Profile プロフィール
1981年 米子市生まれ 44歳／米子市立弓ヶ浜小学校卒業／米子市立弓ヶ浜中学校卒業／米子商業高等学校（現・米子松蔭高等学校）卒業／地元の製紙会社入社（勤続26年）／米子市立弓ヶ浜中学校PTA副会長／夜見三区副自治会長
［家族］長男（高校3年）、次男（中学2年）、妻（介護福祉士）

かとう あきら

**住み続けたい帰ってきたい
魅力ある米子への６目標**

1．子育て世代にやさしいまち
地域一体で子どもの育ち支援、子育て世代の働く環境整備など

2．愛情ある豊かな教育
個性を尊重や多様性を認める教育環境づくり、異文化交流など

3．地域医療体制の充実
フレイル対策、認知症共生社会実現、高齢者 障がい者福祉充実など

4．協働によりまちに活力
自転車を活用した地域活性化や観光振興、UIJターンの環境整備雇用促進など

5．誰もが活躍できるまち
世代を超えて支え合う地域づくり、ボランティア活動の支援拡充など

6．安全で安心して暮らせるまち
空き家利活用、防災防犯対策への基盤整備やDX導入推進など

市民の声を市政へ

人口減少が進むなか、共に助け合いながら地域の活力が増すことが、暮らしやすさや心の豊かさ、まちの持続的な発展につながると思います。確かな共助を築き、子育て、教育、医療・福祉・健康、産業・経済・観光、ひとづくり、まちづくりの6つの目標により、今を生きる方々の生活を守りながら、将来を見据えたまちづくりに、情熱を持って誠実に取り組みます。
皆さまの声を市政へしっかり届けていきます。

── 略歴 ──
1969年（昭和44年）米子市三本松 生まれ
あけぼの幼稚園→義方小学校→後藤ヶ丘中学校→境港工業高校
・中国電力 ・ 世界自転車旅（111ヶ国・14万km）
・南さつま市地域おこし協力隊員 ・ 南さつま市議会議員

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版のうえ掲載したものです。）

（裏面もご覧下さい）

令和8年6月21日 執行

米子市議会議員
一般選挙

選挙公報

米子市選挙管理委員会

矢倉 みちひろ

地域に根ざした活動をします

● 美保中学校区義務教育学校を早期開校し各学校（美保中・崎津小・和田小・大篠津小）跡を有効に利活用し、新たなまちづくりをします。
● 空の玄関で米子空港隣接地の戦争遺産である掩体壕を保存し、物産館・郷土料理館・コンビニ等を併設し「道の駅」として活用します。
● 弓浜地区の特産農産物である白ネギ・サツマイモ等の生産・加工（6次産業化）を農業・福祉と連携し付加価値の高い商品を提供します。
● ほとんどない利便施設（スーパー等）を誘致し地域を活性化します。

夢（魅力）のある米子にしたい

◆プロフィール◆
現住所 米子市大崎932-2
生年月日 昭和24年4月22日 77歳
血液型 AB型
趣味 散歩・ヨーガ・瞑想
座右の銘 三方よし

【経歴】
昭和37年 米子市立崎津小学校卒業
昭和40年 米子市立美保中学校卒業
昭和43年 県立境港工業高等学校卒業
昭和48年 近畿大学理工学部卒業
昭和52年 1級建築士を取得
昭和54年 やくら設計（建築設計事務所）設立

【主な所属団体】
米子市交通安全指導員・応急危険度判定士
米子市交通安全協会崎津支部 支部長
米子グレートサウスライオンズクラブ 前会長
元米子市連合青年団団長・元崎津2区自治会長
元崎津小学校評議員

吉岡 こと（よしおか こと）無所属

吉岡ことだからできること

しがらみのない
無所属だからこそ
問題の本質を
追及することが
できます！

科学の目線で米子市政をCHECK

♨淀江ゆめ温泉♨
レジオネラ問題を徹底追及

薬剤師だから　病気になっても安心して暮らせるまちをつくります
働く女性だから　女性や若者に選ばれるまちをつくります

profile　詳しい政策は公式サイトで
1966年米子市生まれ/福生小/福原中
米子東高校/徳島大学薬学部/薬剤師
政党無所属/住民目線の会・よなご
米子市議会議員１期目/市内薬局に勤務中

のぐち あきら

・公文書公開請求、住民監査請求、住民訴訟を通じ、米子市の公金支出の透明性と説明責任を問うてまいりました。

・本当に市民のために公金が使われているのか。私はこれを、住民訴訟という外側から、そして市議会という内側から問うていきたいと考えています。
・自動運転バス、地産地消の太陽光、米子市庁舎借地料問題、弓ヶ浜半島の崎津メガソーラーなど、前のめりに進められた政策において、適切な判断過程や、その後の検証が不足しているのではないかと考えています。

・財源は有限です。だからこそ、保育、介護、防災など、市民生活を支える本当に必要な場所にこそ、公金は使われるべきです。
・記録と根拠に基づき、米子市政を市民の側から確認し、問い直してまいります。

矢田貝 かおり（やたがい かおり）公明党公認

「人と人」「心と心」をつなげたい。

『やたがい』

安心な暮らしをめざして、取り組みます！

♪ 生活支援の見える化と人材活躍の制度構築
♪ 地域の防災力向上と、防災・減災教育の推進
♪ 総合相談支援センター「えしこに」の充実
♪ 若者や子ども、子育て家庭への支援策拡充
♪ 共生社会を実現へ、スポーツ・文化芸術の振興
♪ 豊かな自然を活かした魅力ある街づくり

公式LINEはこちらから

矢田貝、3期目の実績！

☆医療的ケアが必要な方に対して「日常生活用具」の中に「自家発電機」「蓄電池」を追加！
☆社会教育の充実とコミュニティ・スクールの導入を推進！
☆難聴者や高齢者の手助けとなる「軟骨伝導イヤホン」を市役所窓口に設置！
☆避難所となる学校体育館に配置図の作成を推進！
☆市議会・本会議中継に「手話通訳」「字幕表示」を導入！ など！

矢田貝かおりは全ての議会質問に登壇！

松田 しんや

県・市のタッグ

本気で変えるだからこそあなたの一票「松田しんや」へ託して下さい

山川ちほ 鳥取県議会議員

プロフィール
- 米子東高(野球部)
- 龍谷大学(経済学部)卒
- 米子信用金庫 支店長勇退
- 日野郡日野町出身
- ファイナンシャル・プランニング技能士
- 金融コンプライアンス・オフィサー1級

三木 みえ（みき みえ）参政党公認 48歳

**農を通じて
地域を守る**

政策1 持続可能な農業を米子から
政策2 地域で子育て 地域で介護
政策3 伝統文化で育む『米子の心』

市政への思い
農業は様々な地域問題と繋がっています。
「農業を守ること」は「地域を守ること」。
地域の声をしっかりと市政に届け、
誰もが「米子に生まれてよかった」と誇れる
街づくりを実現して参ります。

三木みえ プロフィール
1977年生まれ。東京都出身。玉川大学農学部卒。
東京中央卸売市場で青果物のせり人を経験後、産地での農業を志し移住。JA職員を経て米子市で新規就農。
現在は白ネギを中心に栽培し、流通と生産の現場を知る現役農家として活動。趣味は和楽器演奏、落語鑑賞、狩猟。

投票したい政党がないから、自分たちでゼロからつくる。 参政党

かどわき 由（かどわき ゆう）無所属 新人

今、変わるとき。

・議会改革 議員定数26人▶8人 少数精鋭議会の提案

会派解体｜仕事量・質の向上｜市民による監視

今の米子市議会は過半数が首長と足並みを揃える「首長与党化」し、本来のチェック機能を失った不健全な状態にあると考えています。議会の健全化が急務です。

・「モノ」→「人」への投資へ

米子市の財政は徐々に悪化しています。
モノではなく人への投資へ変えていくべきだと思います。

詳しくはYouTube、SNSをご覧ください！

かどわき由 プロフィール
1986年（昭和61年）2月8日生まれ。40歳。米子東高等学校卒業。
青山学院大学 文学部 日本文学科卒業。
漫画家などを経て、2025年2月まで自動車教習所 教習指導員を務める。
2025年4月 米子市長選挙 立候補
趣味 筋トレ

街頭演説	6/19㊎ 午前10:30～11:00 6/20㊏ 午前10:30～11:00
マイク納め	6/20㊏ 午後18:30～19:00

場所／米子駅前だんだん広場
みなさまのお越しをお待ちしております！

毎日、どこかの交差点に立っています！
緑の服が目印です

岡田 啓介（おかだ けいすけ）自民党公認

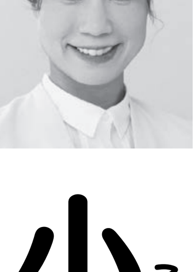
明るい未来のために！

米子市活性化のための「4つの取組み」

1 市民が主役の行政運営
2 教育環境の充実
3 経済の活性化
4 社会福祉制度の充実

活動実績
［議会での質問内容］
- 中心市街地活性化について
- 都市計画道路について
- 優先調達推進法における取り組みについて
- ふるさと納税について
- 米子市職員の人事評価制度と適正な人員配置について
- 小中学校の学校施設の整備について
- 誰もが安心して暮らせる共生社会について

小枝 ももこ（こえだ ももこ）



米子で育ち、
世界を見たからこそ、
わたしにできることがある。

家族をつれてUターンしました

1 未来を見据える市政へ
2 子育てを支える市政へ
3 市民に伝わる市政へ

実現したいこと
1. AIで人材不足の解消
2. 孤立しない子育て支援
3. 日常品を利用した防災
4. 多文化・世代間交流のまち
5. 介護福祉のサービス向上

無所属｜新人｜39歳｜元教師｜子育てママ

プロフィール
- 米子市河崎生まれ
- 米子東高校 第101期卒業／ダンス部を創部
- 関西学院大学 総合政策学部 総合政策学科卒
- インドのマザーテレサ施設「死を待つ人の家」でボランティア
- カンボジアの小学校を視察
- 鳥取市立宮下・国府東小学校 講師／特別支援学級担任
- 米子松蔭高等学校 外国語科教師／ダンス部顧問
- 防災士／鳥取県防災会 評議委員
- アメリカ発祥の親子音楽教育プログラムを山陰へ初導入

公式SNS

（この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま製版のうえ掲載したものです。）

（裏面もご覧下さい）